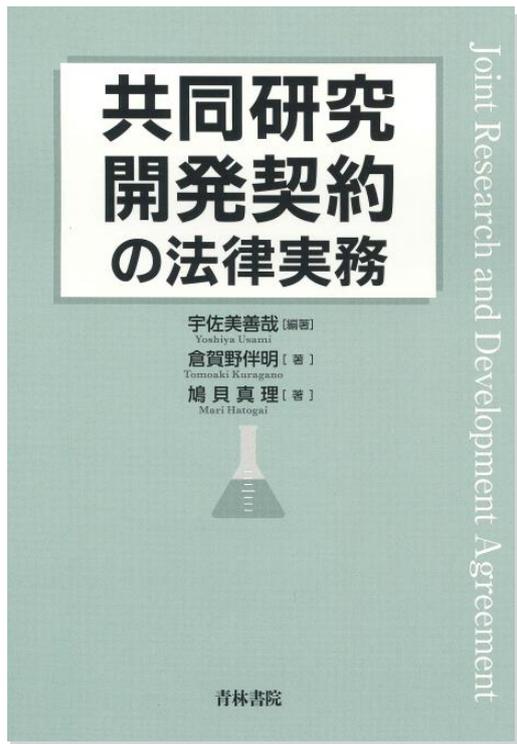


企業法務の最前線に立つ弁護士が、実務に照らし実践的な内容を解説！



共同研究 開発契約 の法律実務

【編著】宇佐美善哉

弁護士・ニューヨーク州弁護士
モリソン・フォースター法律事務所

【著】倉賀野伴明

弁護士・ニューヨーク州弁護士
日本メドトロニック株式会社
日本法務部長

鳩貝 真理

弁護士
グラクソ・スミスクライン株式会社
法務 シニアリーガルマネージャー

A5判・並製カバー・288頁
定価（本体4,000円＋税）

- 共同研究開発に特有の論点・注意点をわかりやすく解説
- 実際の契約に応用可能な条項例（英文&和文）を提示
- 実務上役立つ裁判例・相談事例を厳選して紹介・検討

外資系製薬会社・外資系医療機器メーカーに属する社内弁護士と、企業の外から助言する立場にある法律事務所に所属する弁護士が、企業内外のそれぞれの立場から日々検討し、対処している事項を中心に論じた、実務に必備の1冊！

Chapter 01 共同研究開発の概要

Chapter 02 共同研究開発契約締結までのプロセスと付随する契約

- 【条項例】 ●秘密保持契約 ●マテリアル・トランスファー契約
●フィージビリティ・スタディ契約 ●レター・オブ・_intent

Chapter 03 共同研究開発契約の内容

- 【条項例】 ●共同研究開発契約

Chapter 04 共同研究開発と独占禁止法上の留意点

